

今年の稲ワラ回収について
原稿依頼がきた時、一言で言
うと「書けへんやん」という
気持ちでしたが、そこはあり
のまま現状を書きます。8月
末、2軒の農家がコシヒカリ
を稲刈りし、直後に回収をス
タートしたのですが、9月
初めの台風21号以降3日と晴
れる日がなく、10月半ば頃に
やっと晴れ間が続き、ようや
く回収が再スタートできるよ
うになりました。

堆肥は入れることにし、それにより、また来年のお米作りに寄与し、ワラも回収させてもらえればと思つています。原稿を書いている今、猛烈な台風26号の行方がまだ定まつっていないようなので、「もう来んな」と言いたい。

各所からたくさん
の職員に
応援にき
てもらつ
ています
が、今回
よつ葉の
営業力が
確実に蓄



▲戌の日の幸せなイベントに営業
にも力がります



▲リピーター続出！ 餃子と厚揚げ

10/21
尼崎・園田
もぐもぐまつり
しつかり地元に根付いたこのお祭り。昨年は台風で開催できなかつたこともあり、今年を楽しみにしてくれていた、たくさんのお客さんで大いに盛り上がりました。祭りとしては大成功となりました。ただ今年、近年の来場者減少と



“共商利害，一探究竟”

台風 21 号とその後の
長雨にたたられ遅れ
るばかり…

—この秋の稻わら回収

川西のアステホールで落合恵子さんの講演会を行いました。私も会場設営や販売用の野菜やパンの袋詰めなど大急ぎで準備して、受付でスタンバイ。落合さんのお話の内容は幅広く、原発反対や沖縄のこと、お母様の介護の話など2時間があつという間に過ぎました。落合さんの話し方、それに声がとても心地よかつたせいかもれません。

落合さん主宰のクレヨンハウス1Fにあるオーガニック

同じだと思いました。注文しても欠品で入つてこなければあるもので代用したり、メニューを変更するなど工夫しておられるそうです。吹田市にあるので一度行かれてみては?



川西産直センター 畑美加

10/7 「食べものとくらし
—いきいきとくらすために」



落合恵子さん講演会

な食べものを食べられるのも、平和であつてこそ!! 大きな行動はできなくとも自分のできる範囲でかまわないのできる、みんなが『平和』という同じ方向に向かつて進んでいくことが大事だとおっしゃつた言葉が心に深く残つた講演会でした。

政治と暮らし

私が1970年に就職したころは、奨学金は返済不要か元金のみの返済で、医療費が無料、大幅雑上げがあり、定年後は失業給付と厚生年金とが併給されていました。しかし、7年前に定年退職したとき、失業給付を受給したら厚生年金は不支給で、失業給付が切れてから年金が支給されました。65歳まで基礎年金部分がカットです。今は国保や介護保険料は高額で3割負担、府市民税はがつり、所得税もそれなりに年金から天引きされます。退職金？それは家のロードにほぼ全額消えました。

生きていくために仕方なく低賃金で
働かされるのでは高齢者いじめ

安倍總理は70歳まで希望すれば継続して働くようにすると言いましたが、定年前と同じ仕事で半分ぐらいの賃金の問題には触れません。そこには、年金受給開始年齢を70歳まで引き延ばそうとする意向が透けて見えます。働きたくて働くのならないのですが、生きていくために仕方なく働かされるのは高齢者いじめです。

『下流老人』の著者は、大会社の正社員が定年まで働いても、いつ何時、病気などして不意の出費があわれば、貧困に転落する社会になつていて、ことに警鐘を鳴らしています。これは、今の高齢者だけの問題ではなく、むしろ、これから高齢者の問題、若者の問題であると思います。

《共同利用・相互扶助法》(令和元年) ● 《賃貸人・借主の権利と責任》(令和元年) ● 《訴訟費用の請求権》(令和元年)

脱原発・脱成長